



「OFIX ニュース (OFIX NEWS)」 (第 90 号) (2019.4.15)  
(公財)大阪府国際交流財団(OFIX) メールマガジン



---

目 次

---

【O1】 2019 年度 OFIX の新たな取り組み

— OFIX 新たなる事業への挑戦 — (新事業の方向性)

公益財団法人 大阪府国際交流財団 企画推進課長 西山悦子

■2019 年度 OFIX 新事業の概要

- 1 外国人相談「大阪府外国人情報コーナー」の拡充
- 2 災害時多言語情報発信システムの整備
- 3 大阪府観光ボランティアの管理・運営
- 4 事業者向け災害時多言語対応講座の実施

【O2】 事業報告

★ やさしい日本語への取り組み ★

★ 留学生支援 ★

■「留学生のキャリアカウンセリング」

★ 外国人相談事業★

■大阪府外国人向け行政情報提供窓口相談員ネットワーク会議

★ 災害時多言語支援センター運営訓練・研修 ★

■災害時多言語支援センター運営訓練

■平成 30 年度災害時通訳・翻訳ボランティア研修

★ 災害訓練・研修 市町村支援 ★

★ コミュニティ通訳・翻訳ボランティア研修 ★

★ 第 26 回ワン・ワールド・フェスティバルにブース出展! ★

ワン・ワールド・フェスティバルに参加して

OFIX 国際理解教育外国人サポーター

沈 吉穎(しん きつえい)さん(中国)

【03】

★ 募集 ★

□2019 年度大阪府海外短期建築・芸術研修生 招聘事業  
(安藤プログラム) 研修生募集 !

□2019 年度 OFIX 国際理解教育外国人サポーター募集 !

- ◇ 大阪府外国人情報コーナー
- ◇ バナー広告募集
- ◇ 賛助会員募集

---

【01】 2019 年度 OFIX の新たな取り組み

---

日本の在住外国人は増え続け、2018 年で約 264 万人\*1 近くとなり、  
訪日外国人も年間累計 3,000 万人\*2 を超え、政府は 2020 年までに 4,000 万人を  
目指す目標を掲げています。

大阪では、G20 大阪サミットを 6 月に控え、秋にはラグビーワールドカップの開催、  
2025 年には念願の大阪万博の開催など、今後国際的行事が目白押しで、  
さらなる来阪外国人の増加は必至です。

また、4 月より施行された改正入国管理法において新たな在留資格「特定技能」が  
新設され、外国人労働者の増加、滞在年数の長期化が予測されます。

このような状況下、在住・来日外国人の方の相談や支援を求めるニーズは拡大

かつ多様化し、それに伴う体制整備はわが国の喫緊の課題で、大阪においても対応が求められています。

昨年度は大阪北部地震をはじめ、日本各地で地震や豪雨等の自然災害が多発し、大阪府では「災害対応力の強化」が今年度の重点事業のひとつに掲げられています。

OFIX では、「災害時の外国人多言語支援体制の整備」をはじめとする「多文化共生機能の強化」を目標として取り組んできましたが、今年度より新たな事業(上記及び2頁参照)を加え、目標達成に向けて邁進していきます。

今回の OFIX ニュースでは、新事業の方向性と、その概要(2頁)を説明します。

\*1 法務省入国管理局「在留外国人統計表 平成30年6月末

\*2 日本政府観光局「年別訪日外国人旅行者数の推移」

#### — OFIX 新たな事業への挑戦 — (新事業の方向性)

公益財団法人 大阪府国際交流財団 企画推進課長 西山悦子

在住、来日外国人のさらなる増加は必至です。そのため、早速4月から、大阪府補助金事業として外国人相談窓口「大阪府外国人情報コーナー」を大幅に拡充しました(詳細次頁)。増加が見込まれる外国人労働者やそのご家族に不利益が生じないように、相談内容、相談時間等の機能充実を図りました。

また、災害時に外国人に必要な情報を届けるウェブサイトとプッシュ式のアプリケーションによる多言語情報発信システムの開発を手掛けてまいります。多くの外国人の方にダウンロードしてもらえようPRにも力を入れ、災害時に迅速に情報を伝え、安心・安全を実感していただけるよう努めます。

さらに、観光ボランティア制度の整備にも取り組んでまいります。外国人観光客に街頭案内を行う観光ボランティア制度の仕組み(プラットフォーム)を構築し、OFIX ボランティアの方にも新たな分野での活動を創出し、研鑽・訓練に努め、スキルアップにつなげていただきたいと思います。

これらの新規事業は、OFIX がこれまで蓄積してきたスキルやノウハウ、ネットワークを最大限に活かすことができる事業です。実施については、OFIX を支えて下さる OFIX ボランティアや国際理解教育サポーター、関係各位の引き続きのご協力をお願いいたします。

#### ■2019年度 OFIX 新事業の概要

## 1 外国人相談「大阪府外国人情報コーナー」の拡充

4月からの新たな在留資格の創設に伴い、外国人労働者の増加が見込まれ、国は生活者としての外国人を支援するための環境整備を進めています。それに対応して、OFIXでは、これまでの「大阪府外国人情報コーナー」のノウハウを活用し、速やかに生活・就労等の情報提供や相談に応じる同コーナーの拡充を図りました。

### 主な拡充ポイント

- ・インドネシア語、ネパール語を加えた11言語での対応
- ・平日週2回時間延長
- ・月2回日曜日の相談対応
- ・専門家による相談対応（第4日曜）
- ・OFIX内に面談室3室設置

### 「大阪府外国人情報コーナー」

- 【相談言語】 英語、中国語、韓国・朝鮮語、ポルトガル語、スペイン語、ベトナム語、フィリピン語、タイ語、インドネシア語、ネパール語、日本語
- 【相談時間】 月・金：9時-20時  
火・水・木：9時-17時30分 \*祝日除く  
第2・4日曜：13時-17時
- 【相談内容】 在留資格、労働、医療、福祉、教育など暮らし全般
- 【専門相談】 行政書士または弁護士による専門相談  
第4日曜 13時30分-16時30分 \*原則予約制
- 【相談電話】 06-6941-2297
- 【E-mail】 jouhou-c@ofix.or.jp(日・英のみ)
- 【FAX】 06-6966-2401(日・英のみ)
- 【URL】 <http://www.ofix.or.jp/life/index.html>

## 2 災害時多言語情報発信システムの整備

災害発生時に在住・訪日外国人が必要とする情報を「迅速」「的確」かつ「分かりやすく」提供するために、新たなウェブサイトとアプリケーションを開発し、多言語情報発信システムを整備します。

- 1)災害多言語支援ウェブサイト(仮称)の開発・運用

災害時に多言語による情報発信機能を強化し、また平時には、外国人旅行者が必要とする交通や観光施設などの情報を関係機関との連携のもと収集し、11言語で提供するウェブサイトシステムを開発・運用。

#### 2) 災害情報発信アプリケーションの開発

上記ウェブサイトと連携し、外国人に必要な情報をプッシュ型により発信するアプリケーションを開発。

#### 3) OFIX ホームページの再構築

上記ウェブサイト及びアプリケーションとのスムーズな連動を図るため、既存ホームページを刷新。

### 3 大阪府観光ボランティアの管理・運営

外国人旅行者を多言語で案内する観光ボランティアの管理・運営を行います。府内市町村等と連携するなど、大阪府内全体のプラットフォームとしての機能を担います。

#### 4 事業者向け災害時多言語対応講座の実施

交通・宿泊関連事業者等が災害時に外国人旅行者等に多言語で適切な対応ができるよう、多言語テキストを使用した講座・ワークショップを実施します。

新規事業について、より多くの外国人や外国人支援に携わる方々に周知し利用していただくことを目的に、新事業紹介ツール（「多言語相談カード」など）の活用、ターゲットメディアへの情報提供など様々な手法による広報活動に努め、既存事業を含めた OFIX 事業のさらなる認知拡大を図ってまいります。

---

## 【02】事業報告

---

昨年6月の大阪府北部地震の際は、府と共同で「大阪府災害時多言語支援センター」を、初めて設置・運営し、貴重なノウハウの蓄積と、新たな課題抽出の機会となりました。

今号では、上記の教訓を踏まえた「センター訓練」など、今年1月-3月末に実施した各事業について紹介します。

★ やさしい日本語への取り組み ★

在住外国人は年々増加していますが、災害情報のみならず、暮らしに関わる行政情報の多くも、日本語のみで提供されているのが現状です。

昨年度より OFIX では、より多くの外国人の方に必要な情報を届ける手段の一つとして「やさしい日本語」の普及に取り組んできました。

市町村・国際交流協会間の情報交換や知識の共有を図ることを目的に実施したネットワーク会議では、やさしい日本語に積極的に取り組む団体の先進事例を学びました。

また 2 回にわたる研修では、専門家の方をお招きし、やさしい日本語の基礎知識を教えてくださいました。その他にも、災害時通訳・翻訳ボランティアのテキスト「なるほどガイド」（8 言語版・OFIX 編集）をやさしい日本語に書き換える実践ワークにも取り組みました。

多言語での情報提供の充実を図りつつ、外国人の方にわかりやすく伝える手法の一つとして、今後も同様の取り組みを継続していく予定です。

## ★ 留学生支援 ★

### ■「留学生のキャリアカウンセリング」

実施日：2月12日（火）

参加者：9名

日本での就職を希望する約 800 名の求職者(内留学生 121 名を含む)が参加した、近畿経済産業局主催の「関西の Teppen 企業による天下一合説・関西ジョブフェア」の会場内に、OFIX は「留学生の就職相談コーナー」を設け、留学生等からの相談を受けました。

相談内容は「卒業後でも就職活動を続けることはできるのか」等の在留資格に関するものが多くを占めました。

OFIX では、今後も留学生の就職支援に取り組んでいきます。

## ★ 外国人相談事業 ★

### ■大阪府外国人向け行政情報提供窓口相談員ネットワーク会議

実施日：2月5日（火）

参加者：20名

大阪府行政書士会の中野辰宏氏を迎え、「入管法改正の行方」について講義いただき、外国人人材の受入が拡大されようとしている今、サポート体制の充実の重要性を改めて実感しました。

後半のワークショップでは、「最近の相談事例研究」について、参加者同士が活発な意見交換を行い、相談員の横断的なつながりをさらに強める機会となりました。

## ★ 災害時多言語支援センター運営訓練・研修 ★

### ■災害時多言語支援センター運営訓練

実施日：1月11日(金)

参加者：約30名

大規模災害時に在住・来日外国人に円滑に多言語支援を行うために「災害時多言語支援センター」運営訓練を、近畿地域国際化協会連絡協議会\*との共催で実施し、今回は、「外国人電話相談」と、「多言語情報提供」の現地訓練を行いました。

コーディネーターの箕面市国際交流協会の岩城氏から、外国人からの相談には「相談者に寄り添いながらも、あいまいなことは言わない」や、多言語情報の作成は、「メンバーの意見を集約するリーダーの見識が大切」などのコメントがあり、参加者の方々には、新たな課題を見出していただけました。

\*近畿にある2府3県3政令都市（滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、和歌山県、京都市、大阪市、神戸市）の地域国際化協会構成

## ★ 災害訓練・研修 市町村支援 ★

大阪府域の防災力の向上を目指して、下記のボランティア研修を各団体と共催で実施しました。

■「災害時多言語ボランティア養成講座」（1月22日池田市共催）

■「やさしい日本語をつかった災害時外国人支援ボランティア研修  
— 外国語ができなくても国際ボランティア活動ができる —  
（1月26日泉大津国際交流協会・泉大津市共催）

参加者は、災害時の多言語支援活動や、地域の身近な外国人の方に寄り添い、

安心を届ける重要性について学ばれました。

★ コミュニティ通訳・翻訳ボランティア研修 ★

実施日：3月12日（火）

参加者：26名

多言語コミュニティ通訳ネットワーク飯田代表を講師に迎え、  
コミュニティ通訳の特徴、通訳者の役割、技術についてお話いただきました。

また「新生児訪問」を想定したロールプレイでは、行政用語を正確に訳すことの  
難しさ、分かりやすく伝えることの重要性を体験していただき、講義から実践まで、  
「コミュニティ通訳ボランティア」を十分に学んでいただく研修となりました。

■第26回ワン・ワールド・フェスティバルにブース出展!

実施日：2月2日（土）・3日（日）

場 所：カンテレ扇町スクエア・北区民センター・扇町公園

西日本最大の国際協力のお祭り「第26回ワン・ワールド・フェスティバル」が  
開催され、OFIX もブース出展し、活動紹介をしました。

OFIX の国際理解教育事業の4名の外国人サポーター（ブラジル、インドネシア、  
中国、イエメン）に、クイズ形式で出身国を紹介していただいたり、今年は新たに、  
防災意識啓発のための OFIX オリジナル防災クイズも行いました。

多くの方にご来場いただき、効果的な PR を行うことができました。  
有難うございました！

= ワン・ワールド・フェスティバルに参加して =

OFIX 国際理解教育外国人サポーター 沈 吉穎(しん きつえい)さん（中国）

私の出身国である中国の国旗、言葉などについて、異なる政治、経済、文化背景を  
持つ来場者の方々に、クイズで紹介し、中国に対する興味・関心を高めて  
いただきました。

今回、紹介する、教えるという経験から、あらためて私自身が慣れ親しんできた  
社会や文化を相対化して理解することができたように思います。  
そこから得た気づきは、今後の新たな学びのきっかけとモチベーションの向上に  
つながるように思います。



これからも、日本と中国のことをより深く理解し、国際理解の促進や多文化共生の推進に励みたいと思います。

---

## 【03】募集

---

◆2019年度大阪府海外短期建築・芸術研修生 招聘事業  
(安藤プログラム) 研修生募集 ! (5月13日(月)締切)

アジア諸国の建築・芸術を専門とする35歳以下の若者を約1か月間大阪に招聘する安藤プログラムの研修生を募集しています。

詳しくは⇒<http://www.ofix.or.jp/training/aprogram/application.html>

◆2019年度 OFIX 国際理解教育外国人サポーター募集!

大阪の子どもたちに出身国を紹介しませんか?

OFIX では、留学生や外国人住民の方々を外国人サポーターとして登録し、府内の小学校、中学校、高等学校等が行う国際理解教育授業に派遣しています。出身国の文化や歴史、伝統的な遊びなどを、児童や生徒に日本語で紹介していただきます。児童や生徒と交流し、出身国と日本の架け橋役を担ってください。

詳しくは ⇒ <http://www.ofix.or.jp/training/education/recruit.html>

=====

Renewal!

【大阪府外国人情報コーナー】(OFIX 内)

外国人のための無料相談窓口です

在留資格、労働、医療、福祉、教育などの生活全般

相談言語 英語、中国語、韓国・朝鮮語、ポルトガル語、  
スペイン語、ベトナム語、フィリピン語、タイ語、  
インドネシア語、ネパール語、日本語

相談時間 月・金：9時-20時

火・水・木：9時-17時30分 ※祝日除く

第2・4日曜：13時-17時

専門相談 行政書士または弁護士による専門相談

第4日曜:13時30分-16時30分 ※原則予約制

相談電話 06-6941-2297

E-mail jouhou-c@ofix.or.jp

FAX 06-6966-2401

URL <http://www.ofix.or.jp/life/index.html>

=====

≫≫ OFIX ホームページ バナー広告募集中!(税別)

日本語ページ 1枠1か月 10,000円

<http://www.ofix.or.jp/banner.html>

英語ページ 1枠1か月 5,000円

<http://www.ofix.or.jp/english/banner.html>

≫≫ OFIX の賛助会員を募集しています。

法人1口 年額50,000円 個人1口 年額3,000円

⇒ <http://www.ofix.or.jp/ofix/support/index.html>

【特典】

- ◆OFIX 発行の印刷物、報告書その他の刊行物を無償又は優先的に提供
- ◆OFIX の事業活動や国際交流に関する情報等を掲載した「OFIX ニュース」(季刊)の送付
- ◆バナー広告の掲載料金を半額で提供(2口以上の法人会員様)

※公益財団法人に対する寄附金の税法上の優遇措置適用

≫≫ ご寄附のお願い

⇒ <http://www.ofix.or.jp/ofix/donation.html>

=====

★ 国際理解学習の授業(小中高)に OFIX 外国人サポーターを派遣 ★

⇒ <http://www.ofix.or.jp/training/education/index.html>

★ OFIX ボランティアの登録制度 ★

⇒ <http://www.ofix.or.jp/accept/volunteer/system.html>

★ 大阪府メールマガジン情報★ 『GEO(Global E-net Osaka)』

大阪で開催されるイベント・大阪の名所・大阪に関する豆知識等を  
紹介するメールマガジン

⇒ <http://www.pref.osaka.jp/kokusai/geo/index.html>

=====

≫≫ OFIX ニュースについてのご意見、ご感想はこちら

⇒ E-mail [info@ofix.or.jp](mailto:info@ofix.or.jp)

≫≫ 配信中止、配信先変更はこちら

⇒ [http://www.ofix.or.jp/info/mail/register\\_j.html](http://www.ofix.or.jp/info/mail/register_j.html)

≫≫ 「OFIX ニュース」印刷版はこちら ※写真入り

⇒ [http://www.ofix.or.jp/info/mail/backnumber/pdf/mail\\_japanese\\_no90.pdf](http://www.ofix.or.jp/info/mail/backnumber/pdf/mail_japanese_no90.pdf)

≫≫ バックナンバーはこちら

⇒ <http://www.ofix.or.jp/info/mail/backnumber/index.html>

≫≫ OFIX フェイスブックはこちら

⇒ <https://www.facebook.com/osakafoundation>

=====

次回 OFIX ニュース(第 91 号)は、2019 年 7 月 15 日発行(予定)です

=====

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

発行：(公財)大阪府国際交流財団(OFIX)

〒540-0029 大阪府中央区本町橋 2-5 マイドームおおさか 5 階

TEL 06(6966)2400 FAX 06(6966)2401

<http://www.ofix.or.jp/>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆